

公認心理師の役割や資格取得までのプロセス、現場での実際の仕事をわかりやすく解説した、入門に最適な一冊！

公認心理師になるために学ぶべきことは何か。実際にどのような仕事をし、どのような技能が求められるのか。公認心理師になろうとする人に向けて、その全体像をわかりやすく解説した入門書。中高生やその保護者、養成課程の学生、現職の公認心理師、養成に携わる教員まで幅広く役立つ一冊。

好評
発売中

2025年8月
刊行

日本心理学会 心理学叢書

公認心理師になる

学びのプロセスと仕事の実際がよくわかる本

日本心理学会 監修 丹野義彦・古川洋和 編

●著者・編者プロフィール●

丹野 義彦（たんの よしひこ）

東京大学名誉教授、医学博士、公認心理師
公認心理師養成大学教員連絡協議会会長、公認心理師の会理事長

古川 洋和（ふるかわ ひろかず）

鳴門教育大学大学院心理臨床コース准教授、博士（臨床心理学）、公認心理師
公認心理師養成大学教員連絡協議会事務局長／現場実習検討委員会委員長

第Ⅰ部 公認心理師とは

第0章 公認心理師とは何か なぜ国家資格となったのか

第Ⅱ部 公認心理師になるまで

第1章 大学では何をどう学ぶのか

第2章 大学院では何をどう学ぶのか 実践力を身につけるための2年間

第3章 実習では何をどう学ぶのか

第4章 国家試験をどう受けるのか

コラム① 科学者—実践家モデルはなぜ大切なのか

目次

第Ⅲ部 公認心理師はどのような仕事をしているのか

第5章 公認心理師は社会にこんなに貢献できる

第6章 保健医療分野の公認心理師の仕事

第7章 福祉分野の公認心理師の仕事

第8章 教育分野の公認心理師の仕事

第9章 司法・犯罪分野の公認心理師の仕事

第10章 産業・労働分野の公認心理師の仕事

コラム② 資格習得後の研修

コラム③ 公認心理師の職域の広がり

コラム④ 公認心理師の将来

（公大協）
×
公認心理師の会
公認心理師養成大学教員連絡協議会

公認心理師の会

A5判/180頁

定価 2090 円

（本体 1900 円＋税 10%）

ISBN978-4-414- 3 1129-7



書籍情報QRコード

書籍の詳細情報はこちらの QR コードをご利用ください。